

## 電装基板のプロフェッショナル

(株)みちのくサウンド

# 漁火を支えて

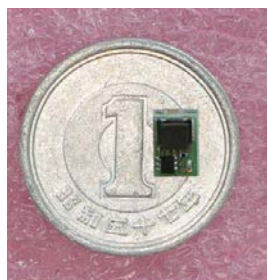
### 歩み

国道339号線沿いに本社工場を構える同社は、地理的なハンデイキヤップを超える企業力で、東北で随一のポジションを築き上げた。大手企業が手掛ける製品から、国内の電装品など様々な分野を手掛ける。



### 始動

かつて、小泊地域では漁業以外で働き口が限られていた頃、地元で働ける場所をつくろうと、昭和57年に先代長谷川道義社長が同社前身の「長谷川製作所」を創業し、地元の雇用創出に一役買って出た。先代長谷川社長は、金木高校小泊分校のPTA会長を務めていた縁もあって、同校を中心とした地元採用に積極的であった。こうした取り組みが評価され、平成22年に厚生労働大臣表彰を受けた。社名が「みちのくサウンド」となった現在も、地元の従業員30人が働いている。



世界最少を誇る昇圧回路。これを内蔵したLED水中ライトは国内トップシェア。

### 信頼

求められるモノは、確かな品質。決められた納期の中で、それを魅せる技術力が、ウリの1つだ。送られてきた回路図や設計図から想定される現場に合う商品を納品してきた。最先端で活躍する技術者の口コミで、同社に相談を持ちかける顧客が少なくない。



ミシンのような動きで基板上に部品を搭載する

チップマウンター。精度は30マイクロン。1秒間に12個の部品を搭載する。メンテナンスは自社で行っている。

### 貢献

小泊地域で夜の海を照らす漁火も、同社の技術とアイデアが詰まっている。イカ釣り用の水中ライトは長らく豆電球が使われてきた。電源となる単三電池では消費電力が大きく、8時間しか連続使用できなかつた。そこで同社はLED化を試みて、140時間連続使用できる水中ライトが完成した。さらに、LEDの特徴を活かして様々な色のライトを展開した。従来の豆電球の光にこだわった漁師も、虜になるほどの完成度だった。「LEDは単価こそ上がっても、同じ電池でも10倍以上長く使うことができる。耐衝撃性も向上しているため、コストを削減できる」と、地元産業にコスト削減を提案した格好だ。



## 提案

大切にしていることは、ただ納期を守ることではない。発注者から送られてくる回路図から、新たな提案をすることが珍しくないという。「アイデアとウチの技術で、品質を保ってコスト削減を提案するだけでなく、技術力を試す挑戦に転じることもある。できないことをできるように考えることが大切だ」と熱く語る。

顧客に合ったコスト・質の製品を、タイムリーに提案することが信頼に繋がり、やがてネットワークになる。的確に提案をできる同社は、ものづくりの総合窓口の役目も果たしている。持ちかけた話が、完結するからだ。「お客様に喜んで貰えるものづくりを目指している。いつも『次のお客様』を見据えて、生産設備はもちろん社内でのトイレまで、徹底して気持ちよく使える環境づくりをしている」と話す。特に生産設備は、普段のメンテナンスのほかに、外装をワックスがけする徹底ぶりだった。「地理的に不利な会社には、発注する理由が必要になる」と水上さんは言う。顧客の第一印象にも気配りして、あいさつなど礼儀も重んじている。

## 革命

従来の豆電球で光る水中ライトと同じ単三電池を電源にするには、電圧を引き上げなくてはならなかった。このLED水中ライトが発光するために、0.4mm×0.2mmという世界一小さい昇圧回路を開発した。どんな挑戦姿勢と、日頃から研ぎ澄まされている提案意識が、全国シェア1位のLED水中ライトにたどり着いた。

改良モデルも開発した。通常の中ライトの先端部分をレンズ状にすることで、非常時に照明としても使えるLED水中ライトを開発した。このライトは、東日本大震災を境にしばらく品薄が続いたLEDチップとともに同社の技術が光る。



先端がレンズ状のLED水中ライト

## 挑戦



代表取締役 水上 光春さん

従業員の意識の高さも特徴的だ。「利益三等分」を掲げ、会社の利益は地域のため、従業員のため、会社のために配分する姿勢を示している。決算状況は従業員に公開している。従業員にも利益を示すことで、会社の状況をしっかりと共有するためだ。農作業車の慣性を司るジャイロセンサーも手掛けていることから、先進技術を使ったスマート農業にも興味を示す。やがてくる時代を見据えて水上さんは「Aの台頭と5Gの時代に、当社で何を提案できるか楽しみだ」とどんな姿勢で語る。電装基板を作る同社の基盤には、お客様に喜んで貰えるものづくりという堅い基盤があり、役割を理解して挑戦し続ける従業員が、最先端のものづくりを支えている。

## 株式会社みちのくサウンド

- 【代表】 代表取締役 水上 光春
- 【所在地】 〒037-0512 中泊町小泊朝間18-4
- 【電話】 0173-64-2320
- 【URL】 <http://www.michinoku-sound.co.jp>
- 【設立】 1982年4月
- 【従業員】 30人
- 【業務】 各種基板試作検証、各種基板表面実装、ユニット組立、LED電球製造



## 会社情報